

2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月6日

上場会社名 日本テレビホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9404 URL <https://www.ntvhd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長執行役員 (氏名) 杉山 美邦
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理局长 (氏名) 佐藤 政治 TEL 03-6215-4111
 配当支払開始予定日 -
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	333,613	8.9	37,424	20.5	42,935	15.9	29,521	△11.0
2024年3月期第3四半期	306,219	0.2	31,062	△12.2	37,060	△4.9	33,174	22.5

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 108,604百万円(43.7%) 2024年3月期第3四半期 75,602百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	117.70	117.62
2024年3月期第3四半期	130.37	130.14

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	1,297,722	1,042,479	77.9
2024年3月期	1,183,299	947,295	77.6

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 1,011,491百万円 2024年3月期 918,593百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	-	10.00	-	30.00	40.00
2025年3月期	-	10.00	-		
2025年3月期(予想)				30.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2024年3月期期末配当金30円00銭の内訳 普通配当 27円00銭 記念配当 3円00銭(開局70年記念配当)

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	442,000	4.4	42,000	0.3	48,000	△3.0	35,000	1.0	138.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2025年3月期3Q	263,822,080株	2024年3月期	263,822,080株
------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2025年3月期3Q	13,032,309株	2024年3月期	11,852,533株
------------	-------------	----------	-------------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2025年3月期3Q	250,828,747株	2024年3月期3Q	254,465,168株
------------	--------------	------------	--------------

(注) 期末自己株式数には、日本テレビ従業員持株会専用信託が保有する当社株式 (2025年3月期3Q1,329,000株、2024年3月期1,730,800株) が含まれております。また、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に、当該信託が保有する当社株式 (2025年3月期3Q1,539,450株、2024年3月期3Q765,460株) を含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社グループとしてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は2025年2月6日(木)に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
(収益認識関係)	11
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間(2024年4月1日～2024年12月31日)の我が国の経済を概観すると、景気は一部に足跡が残るものの緩やかに回復しており、雇用・所得環境が改善する中で、各種政策の効果もあって、回復の継続が期待されています。しかしながら、欧米における高い金利水準の継続や中国における不動産市場の停滞の継続に伴う影響など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっております。また、物価上昇、アメリカの今後の政策動向、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響にも十分注意する必要があります(政府「月例経済報告」2024年12月)。

こうした経済環境の中、地上波テレビ広告市況は、全体的には厳しい状況が続くものの、一部業種において回復の兆しが見えてきております。また、2024年4月～12月の在京キー局間での地上波テレビの視聴率動向については、当社グループは、平均コア視聴率(男女13歳～49歳)では全日帯(6時～24時)、ゴールデン帯(19～22時)、プライム帯(19時～23時)のすべてでトップとなり三冠を獲得しています。

このような状況のもと、当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、タイム収入の減少はあったものの、スポット収入やデジタル広告収入、番組キャラクターグッズ等の物品販売収入が好調であったほか、前第1四半期連結会計期間以降に3社を連結子会社化した影響などにより、前年同期に比べ273億9千3百万円(+8.9%)増収の3,336億1千3百万円となりました。

売上原価と販売費及び一般管理費を合わせた営業費用は、事業費や諸経費が増加したほか、前第1四半期連結会計期間以降に3社を連結子会社化した影響などにより、前年同期に比べ210億3千1百万円(+7.6%)増加の2,961億8千8百万円となりました。

この結果、営業利益は前年同期に比べ63億6千2百万円(+20.5%)増益の374億2千4百万円、経常利益は58億7千4百万円(+15.9%)増益の429億3千5百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期の段階取得に係る差益の反動減などにより36億5千2百万円(△11.0%)減益の295億2千1百万円となりました。

(売上高の概況)

メディア・コンテンツ事業：地上波テレビ広告収入のうちタイム収入は、「パリ2024オリンピック」などのスポーツ中継番組のセールスが堅調だったものの、レギュラー番組セールスの減速が続き、前年同期に比べ16億6千9百万円(△2.1%)減収の765億9千9百万円となりました。スポット収入は、地区投下量が前年同期を上回る中、在京キー局の中で高いシェアを維持したことにより、22億3千2百万円(+2.7%)増収の845億7百万円となりました。

B S・C S広告収入は、㈱B S日本におけるスポット収入が好調だったことにより、前年同期に比べ6億6千7百万円(+5.9%)増収の119億4千2百万円となりました。

デジタル広告収入は、民放公式テレビ配信サービス「T V e r」による動画広告セールスが堅調に推移し、前年同期に比べ18億2千4百万円(+39.8%)増収の64億1千1百万円となっております。

コンテンツ販売収入は、前第3四半期連結会計期間において㈱スタジオジブリを連結子会社化した影響や、ドラマのグローバル配信事業者向けセールスが好調だったことにより、前年同期に比べ125億9千6百万円(+22.1%)増収の695億7千7百万円となりました。

コンテンツ制作収入は、㈱ムラヤマにおける施設案件の受注や、ドラマの制作受託などが堅調だったことにより、前年同期に比べ20億7千5百万円(+13.0%)増収の180億4千2百万円となりました。

物品販売収入は、前第1四半期連結会計期間においてla belle vie㈱を、第1四半期連結会計期間より㈱ライツ・インを連結子会社化した影響や、番組キャラクターグッズ等の販売好調により、前年同期に比べ93億7千3百万円(+57.9%)増収の255億5千7百万円となっております。

興行収入は、映画事業において「キングダム 大將軍の帰還」などの当年度公開作品が好調であったことや、「アンパンマンこどもミュージアム」の入場者数が堅調に推移したことにより、前年同期に比べ9億5千2百万円(+9.6%)増収の108億3千4百万円となりました。

その他の収入は、前年同期に比べ6億4千6百万円(△9.1%)減収の64億6千9百万円となりました。

この結果、メディア・コンテンツ事業の売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高を含め、前年同期に比べ273億9千7百万円(+9.7%)増収の3,106億5百万円となっております。

生活・健康関連事業：スポーツクラブ運営による施設利用料収入を主とする生活・健康関連事業の売上高は、キッズ会費収入の増加などにより、セグメント間の内部売上高又は振替高を含め、前年同期に比べ3千3百万円(+0.2%)増収の198億5千8百万円となりました。

不動産関連事業：汐留及び番町地区を主とする不動産関連事業の売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高を含め、前年同期に比べ1億6百万円(+1.3%)増収の84億8千7百万円となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当社グループの財政状態は次のとおりです。

当第3四半期連結会計期間末においては、前連結会計年度末に比べて資産合計は1,144億2千3百万円増加し1兆2,977億2千2百万円、負債合計は192億3千9百万円増加し2,552億4千3百万円、純資産合計は951億8千3百万円増加し1兆424億7千9百万円となりました。

資産の増加は、受取手形、売掛金及び契約資産の減少や、償還に伴う有価証券の減少などの一方で、時価上昇に伴い投資有価証券が増加したことなどによるものです。負債の増加は、支払手形及び買掛金の減少や、未払費用の減少、納付に伴う未払法人税等の減少などの一方で、投資有価証券の時価上昇に伴う繰延税金負債が増加したことなどによるものです。純資産の増加は、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことによる利益剰余金の増加や、投資有価証券の時価上昇に伴うその他有価証券評価差額金の増加があったことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年5月9日の「2024年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想から変更ございません。また、配当予想につきましても、同様に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	112,998	137,799
受取手形、売掛金及び契約資産	110,692	107,531
有価証券	57,768	40,000
棚卸資産	4,406	6,762
番組勘定	5,715	5,983
その他	25,033	23,816
貸倒引当金	△416	△417
流動資産合計	316,198	321,475
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	61,842	60,048
機械装置及び運搬具（純額）	8,669	7,827
工具、器具及び備品（純額）	2,958	2,942
土地	178,684	179,634
リース資産（純額）	2,063	1,639
建設仮勘定	2,165	2,818
有形固定資産合計	256,384	254,911
無形固定資産		
のれん	10,761	10,071
その他	21,313	20,225
無形固定資産合計	32,075	30,296
投資その他の資産		
投資有価証券	540,949	657,666
長期貸付金	3,031	3,175
繰延税金資産	3,293	3,456
その他	32,274	27,648
貸倒引当金	△908	△908
投資その他の資産合計	578,640	691,039
固定資産合計	867,100	976,247
資産合計	1,183,299	1,297,722

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,978	12,752
短期借入金	3,037	2,436
未払金	8,952	9,190
未払費用	59,403	55,452
未払法人税等	15,182	8,281
店舗閉鎖損失引当金	36	—
その他	16,690	17,028
流動負債合計	118,282	105,141
固定負債		
長期借入金	2,591	1,979
リース債務	7,572	6,340
繰延税金負債	63,385	97,329
退職給付に係る負債	14,496	14,356
長期預り保証金	21,276	21,381
その他	8,399	8,713
固定負債合計	117,721	150,101
負債合計	236,003	255,243
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,600	18,600
資本剰余金	36,051	36,051
利益剰余金	731,225	750,397
自己株式	△14,740	△17,646
株主資本合計	771,136	787,403
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	147,070	223,721
繰延ヘッジ損益	20	△8
為替換算調整勘定	366	375
その他の包括利益累計額合計	147,457	224,088
非支配株主持分	28,702	30,988
純資産合計	947,295	1,042,479
負債純資産合計	1,183,299	1,297,722

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	306,219	333,613
売上原価	204,424	217,553
売上総利益	101,795	116,059
販売費及び一般管理費	70,732	78,634
営業利益	31,062	37,424
営業外収益		
受取利息	1,495	1,647
受取配当金	2,084	2,164
持分法による投資利益	2,014	1,477
為替差益	55	—
投資事業組合運用益	245	358
その他	503	695
営業外収益合計	6,399	6,342
営業外費用		
支払利息	236	198
為替差損	—	20
投資事業組合運用損	109	425
その他	55	187
営業外費用合計	401	831
経常利益	37,060	42,935
特別利益		
固定資産売却益	3	0
投資有価証券売却益	7,587	5,755
段階取得に係る差益	4,083	—
その他	855	186
特別利益合計	12,530	5,942
特別損失		
固定資産売却損	—	4
固定資産除却損	153	71
固定資産圧縮損	378	—
投資有価証券売却損	—	2
投資有価証券評価損	1,149	1,312
減損損失	—	206
関係会社清算損	—	195
その他	101	70
特別損失合計	1,782	1,861
税金等調整前四半期純利益	47,808	47,016
法人税等	13,848	15,041
四半期純利益	33,959	31,975
非支配株主に帰属する四半期純利益	784	2,453
親会社株主に帰属する四半期純利益	33,174	29,521

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	33,959	31,975
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	41,218	76,635
繰延ヘッジ損益	△0	△6
為替換算調整勘定	69	3
持分法適用会社に対する持分相当額	355	△3
その他の包括利益合計	41,642	76,628
四半期包括利益	75,602	108,604
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	74,817	106,152
非支配株主に係る四半期包括利益	784	2,451

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	メディア・ コンテンツ 事業	生活・健康 関連事業	不動産 関連事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	283,051	19,797	3,370	306,219	—	306,219
セグメント間の内部 売上高又は振替高	155	27	5,010	5,194	△5,194	—
計	283,207	19,824	8,381	311,414	△5,194	306,219
セグメント利益 又は損失(△)	28,121	879	3,231	32,232	△1,169	31,062

- (注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△1,169百万円には、セグメント間取引消去1,482百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,652百万円が含まれております。全社費用は、主に提出会社の管理部門に係る費用です。
2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. 各セグメントの主な事業内容は以下のとおりです。

報告セグメント	主な事業内容
メディア・ コンテンツ事業	テレビ広告枠の販売、動画配信事業、有料放送事業、映像・音楽等のロイヤリティ収入、パッケージメディア等の販売、リテール事業、映画事業、イベント・美術展事業、テーマパークの企画・運営、コンテンツ制作受託、ITサービス、キャラクターグッズの企画・販売、展示物の企画・制作
生活・健康関連事業	総合スポーツクラブ事業
不動産関連事業	不動産の賃貸、ビルマネジメント、太陽光発電事業

<製品及びサービスごとの情報>

製品及びサービスごとの情報は、「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(収益認識関係)」に記載のとおりです。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	メディア・ コンテンツ 事業	生活・健康 関連事業	不動産 関連事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	310,454	19,763	3,395	333,613	—	333,613
セグメント間の内部 売上高又は振替高	151	94	5,092	5,338	△5,338	—
計	310,605	19,858	8,487	338,951	△5,338	333,613
セグメント利益 又は損失(△)	35,439	0	3,281	38,721	△1,296	37,424

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△1,296百万円には、セグメント間取引消去1,597百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,894百万円が含まれております。全社費用は、主に提出会社の管理部門に係る費用です。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 各セグメントの主な事業内容は以下のとおりです。

報告セグメント	主な事業内容
メディア・ コンテンツ事業	テレビ広告枠の販売、動画配信事業、有料放送事業、 映像・音楽等のロイヤリティ収入、パッケージメディア等の販売、リテール事業、 映画事業、イベント・美術展事業、テーマパークの企画・運営、 コンテンツ制作受託、ITサービス、キャラクターグッズの企画・販売、 展示物の企画・制作
生活・健康関連事業	総合スポーツクラブ事業
不動産関連事業	不動産の賃貸、ビルマネジメント、太陽光発電事業

〈製品及びサービスごとの情報〉

製品及びサービスごとの情報は、「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(収益認識関係)」に記載のとおりです。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	10,125百万円	9,950百万円
のれんの償却額	866	690

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

(単位:百万円)

		報告セグメント				合計
		メディア・コンテンツ事業	生活・健康関連事業	不動産関連事業	計	
地上波テレビ広告収入	タイム	78,269	—	—	78,269	78,269
	スポット	82,274	—	—	82,274	82,274
	計	160,543	—	—	160,543	160,543
BS・CS広告収入		11,274	—	—	11,274	11,274
デジタル広告収入		4,587	—	—	4,587	4,587
コンテンツ販売収入		56,981	—	—	56,981	56,981
コンテンツ制作収入		15,966	—	—	15,966	15,966
物品販売収入		16,183	191	258	16,633	16,633
興行収入		9,881	—	—	9,881	9,881
施設利用料収入		—	16,968	—	16,968	16,968
不動産賃貸収入		206	15	175	398	398
その他の収入		7,115	2,471	863	10,450	10,450
顧客との契約から生じる収益		282,741	19,647	1,297	303,686	303,686
その他の収益		310	150	2,073	2,533	2,533
外部顧客への売上高		283,051	19,797	3,370	306,219	306,219

当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

(単位:百万円)

		報告セグメント				合計
		メディア・コンテンツ事業	生活・健康関連事業	不動産関連事業	計	
地上波テレビ広告収入	タイム	76,599	—	—	76,599	76,599
	スポット	84,507	—	—	84,507	84,507
	計	161,107	—	—	161,107	161,107
BS・CS広告収入		11,942	—	—	11,942	11,942
デジタル広告収入		6,411	—	—	6,411	6,411
コンテンツ販売収入		69,577	—	—	69,577	69,577
コンテンツ制作収入		18,042	—	—	18,042	18,042
物品販売収入		25,557	222	212	25,991	25,991
興行収入		10,834	—	—	10,834	10,834
施設利用料収入		—	17,004	—	17,004	17,004
不動産賃貸収入		153	15	183	352	352
その他の収入		6,469	2,360	819	9,649	9,649
顧客との契約から生じる収益		310,095	19,603	1,214	330,913	330,913
その他の収益		358	159	2,181	2,700	2,700
外部顧客への売上高		310,454	19,763	3,395	333,613	333,613

(重要な後発事象)

該当事項はありません。